

# 火災・救急・救助統計

平成29年版

甘木・朝倉消防本部

## はじめに

この統計は、甘木・朝倉消防本部管内における平成29年中の火災・救急・救助活動について集計したもので、これらを分析することにより、防災対策の資質向上を目指しています。

また、この統計を広く皆さんに紹介することで、災害を未然に防ぎ地域防災の一助になれば幸いに存じます。

なお、本編の統計資料は暦年で集計しています。

平成30年1月

甘木・朝倉消防本部



甘木・朝倉広域市町村圏事務組合シンボルマーク

## 目 次

### 火災編

1 火災の概要	1	6 事故種別傷病程度状況	16
2 火災種別・市町村別火災状況	2	7 年齢区分別搬送人員状況	17
3 月別火災状況	2	8 月別搬送人員状況	17
4 市町村別損害額状況	3	9 現場到着までの所要時間別出場状況	18
5 月別損害額状況	3	10 病院到着までの所要時間別搬送人員状況	18
6 焼損面積・焼損車両状況	4	11 応急処置実施状況	19
7 焼損程度・焼損棟数状況	4	12 過去5年間の出場状況・搬送人員状況	20
8 リ災程度・リ災人員・死傷者状況	5	13 応急手当の普及啓発活動状況	21
9 出動車両の状況	6	14 救命スタッフのいる事業所認定制度について	22
10 出動人員の状況	7	15 ドクターヘリ要請一覧表	22
11 火災発生時の気象状況	8	16 ドクターカー要請一覧表	22
12 原因別の火災状況	9		
13 出火建物の用途別状況	10		
14 出火時間別の発生状況	10		
15 過去5年間の火災状況	11		
16 過去5年間の火災による損害額状況	11		
17 過去5年間の出火原因別火災状況	12		

### 救助編

### 救急編

1 救急の概要	13	1 救助の概要	23
2 事故種別・署所別・市町村別救急出場状況	14	2 事故種別・市町村別出動状況	24
3 月別救急出場状況	15	3 月別出動状況	25
4 時間別出場状況	15	4 時間別出動状況	25
5 市町村別傷病程度状況	16	5 事故種別・発生場所別出動・活動件数	26
		6 事故種別出動人員・活動人員状況	27
		7 事故種別・発生場所別救助人員状況	27
		8 事故種別出動車両・活動車両台数	28
		9 過去5年間の出動・活動状況	29

# 火災編

## 火災の定義

火災とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

## 火災の種別

建物火災	建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
林野火災	森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
車両火災	自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
船舶火災	船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
航空機火災	航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
その他火災	上記以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

## 建物火災焼損程度

全焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又は、これ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

半焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。

部分焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。

ぼや： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

# 火災編の総括

## 1 出火件数

平成29年中の出火件数は43件で、前年より13件の増加となり、これは月平均3.6件、約8日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災種別ごとに見ると、建物火災23件（53.5%）、その他の火災13件（30.2%）、車両火災6件（14.0%）、林野火災1件（2.3%）となっています。

## 2 損害額

火災による損害額は64,342千円で、前年より8,551千円の減少となりました。

火災種別ごとの損害額は、建物火災62,644千円、車両火災1,343千円、その他の火災355千円でした。

## 3 出火原因

平成29年の出火原因は、火入れ、放火がそれぞれ6件、放火の疑いが5件で出火原因の上位を占めています。

過去5年間を比較すると、放火、放火の疑い、こんろによる火災が上位となっています。

## 4 その他

火災により14世帯44人がり災し、死者1人、負傷者3人発生しています。

## 1 火災の概要

項 目		単位	平成29年	平成28年	比 較(△減)
火 災 発 生 件 数		件	43	30	13
内 訳	建 物 火 災	件	23	20	3
	林 野 火 災	件	1	1	
	車 両 火 災	件	6	5	1
	そ の 他 の 火 災	件	13	4	9
総 損 害 額		千円	64,342	72,893	△ 8,551
内 訳	建 物 損 害 額	千円	62,644	72,124	△ 9,480
	(内収容物損害額)	千円	18,558	20,098	△ 1,540
	林 野 損 害 額	千円			
	車 両 損 害 額	千円	1,343	706	637
	そ の 他 の 損 害 額	千円	355	63	292
建 物 焼 損 床 面 積		m <sup>2</sup>	2,362	2,398	△ 36
建 物 焼 損 表 面 積		m <sup>2</sup>	48	89	△ 41
林 野 焼 損 面 積		a	5	10	△ 5
焼 損 棟 数		棟	37	27	10
り 災 世 帯 数		世帯	14	13	1
り 災 人 員		人	44	44	
死 者 数		人	1		1
負 傷 者 数		人	3	5	△ 2
一 月 平 均 火 災 件 数		件	3.6	2.5	1.1
出 火 率		件	5.0	3.5	1.5
管 内 人 口		人	85,913	86,622	△ 709

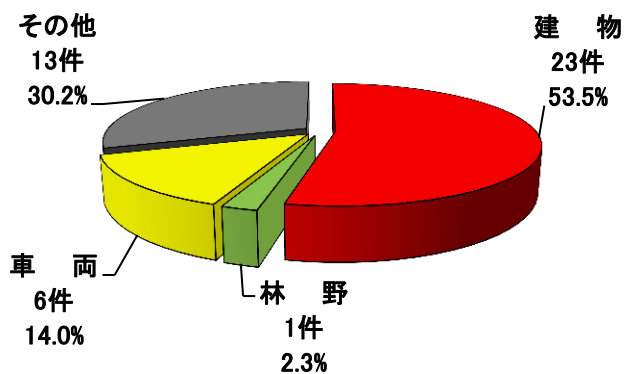
備考 1 焼損床面積とは、建物の焼損が立体的に及んだ場合に、その床面積を算定したものです。

2 焼損表面積とは、建物の焼損が立体的に及ばなかった場合で、壁、床等の部分的なものを表面積として表したものです。

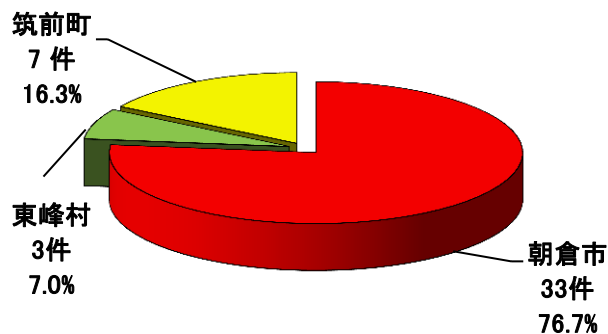
3 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。(人口は平成29年12月31日現在の住民基本台帳による。)

## 2 火災種別・市町村別火災状況

火災種別件数比率



市町村別火災件数比率

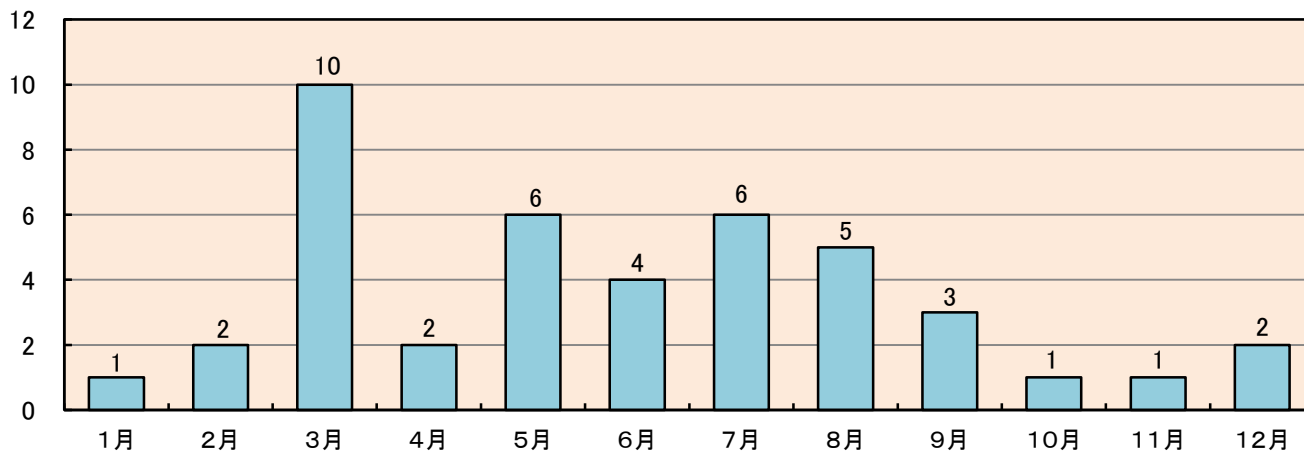


(単位: 件)

火災種別	建物	林野	車両	その他	合計
火災件数	23	1	6	13	43
市町村	朝倉市	17	6	10	33
	東峰村	3			3
	筑前町	3	1	3	7

## 3 月別火災状況

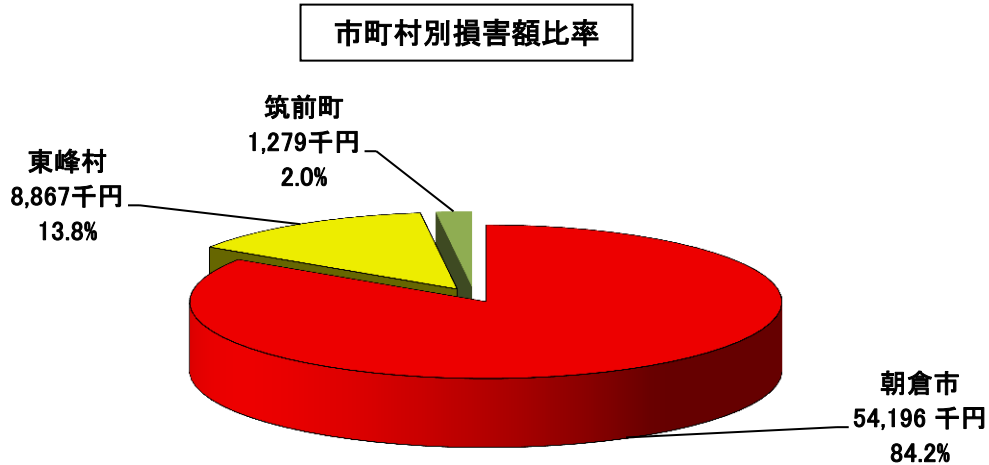
(件)



(単位: 件)

月別種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物		2	3	2	2	1	5	3	2	1	1	1	23
林野						1							1
車両	1		3		1				1				6
その他			4		3	2	1	2				1	13
合計	1	2	10	2	6	4	6	5	3	1	1	2	43

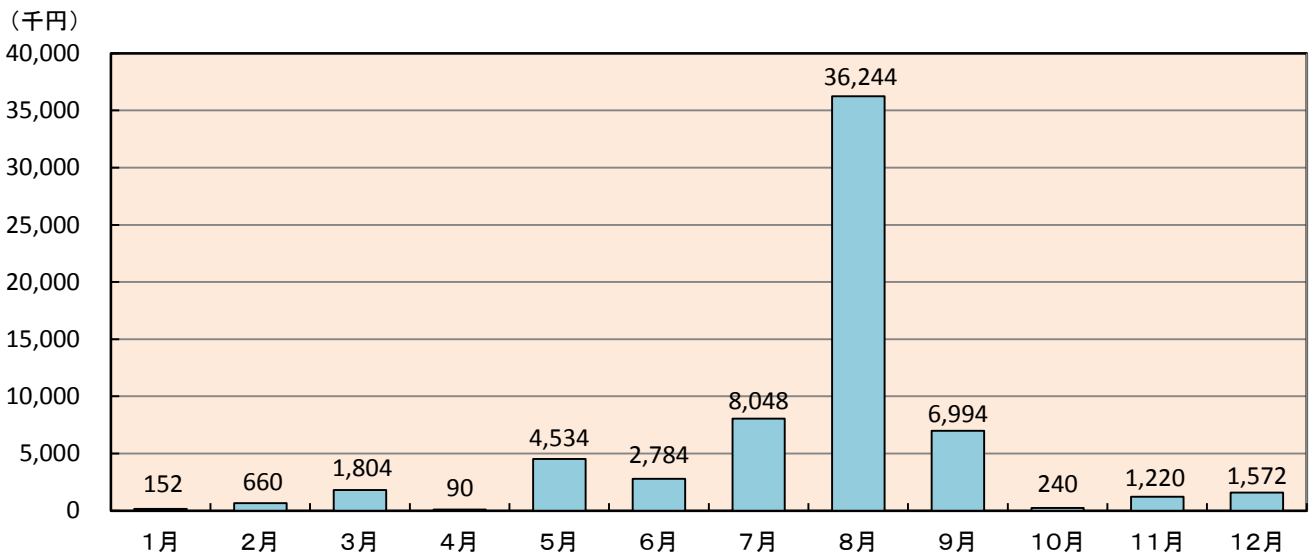
#### 4 市町村別損害額状況



(単位:千円)

市町村 \ 種別	建 物	林 野	車 両	その他	合 計
朝 倉 市	52,698		1,343	155	54,196
東 峰 村	8,867				8,867
筑 前 町	1,079			200	1,279
合 計	62,644		1,343	355	64,342

#### 5 月別損害額状況



(単位:千円)

月別種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
建 物		660	1,206	90	3,880	2,584	8,041	36,214	6,994	240	1,220	1,515	62,644
林 野													
車 両	152		571		620								1,343
その他			27		34	200	7	30				57	355
合 計	152	660	1,804	90	4,534	2,784	8,048	36,244	6,994	240	1,220	1,572	64,342



## 6 焼損面積・焼損車両状況

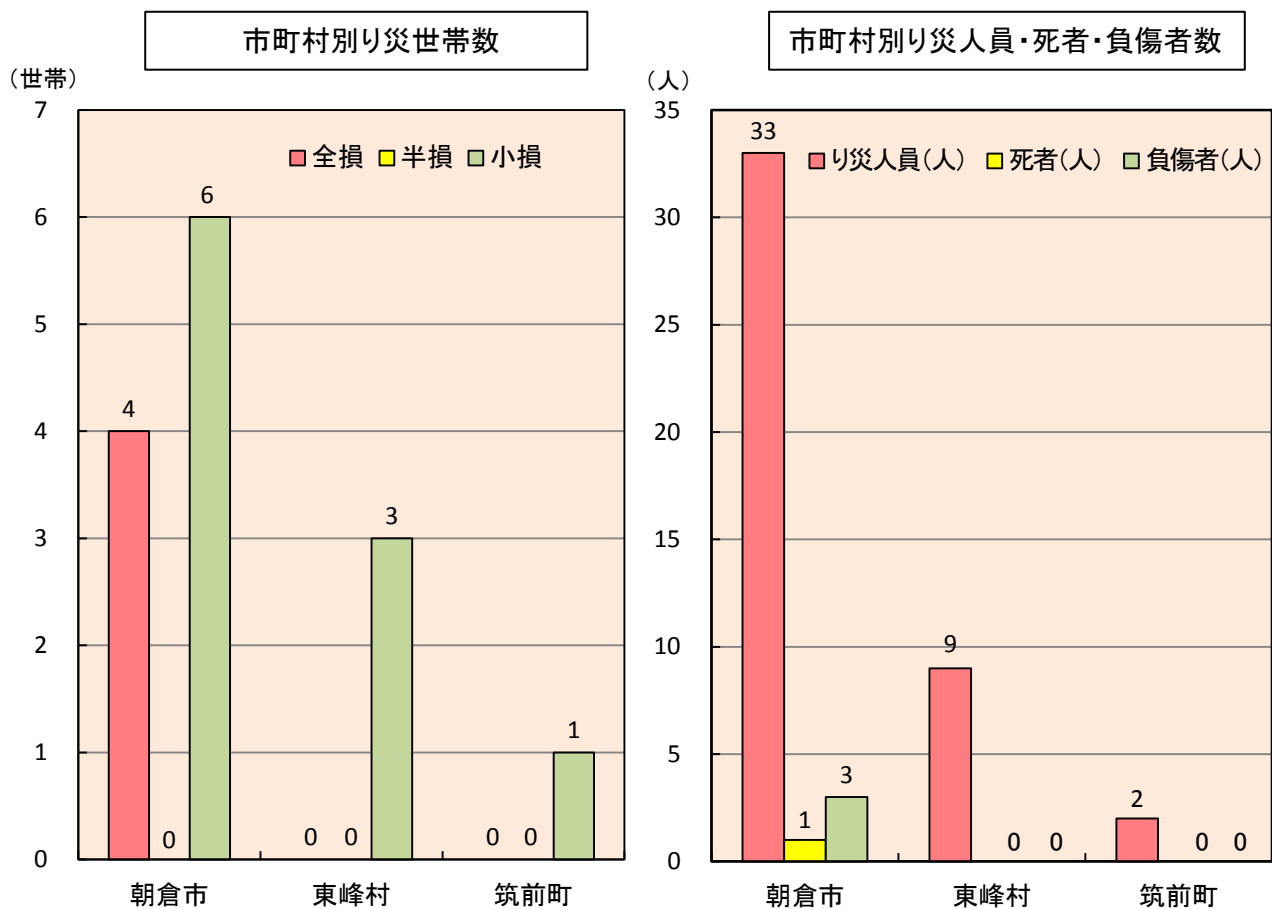
市町村別 月 別	項 目	火災件数	建物床面積(m <sup>2</sup> )	建物表面積(m <sup>2</sup> )	林野面積(a)	車両台数
朝 倉 市		33	1,652	34		6
東 峰 村		3	554	8		
筑 前 町		7	156	6	5	
合 計		43	2,362	48	5	6
1月		1				1
2月		2	183			
3月		10	78	6		3
4月		2		1		
5月		6	182	5		1
6月		4		25	5	
7月		6	556	9		
8月		5	1,153			
9月		3	205			1
10月		1		2		
11月		1	4			
12月		2	1			

## 7 焼損程度・焼損棟数状況

(単位:棟)

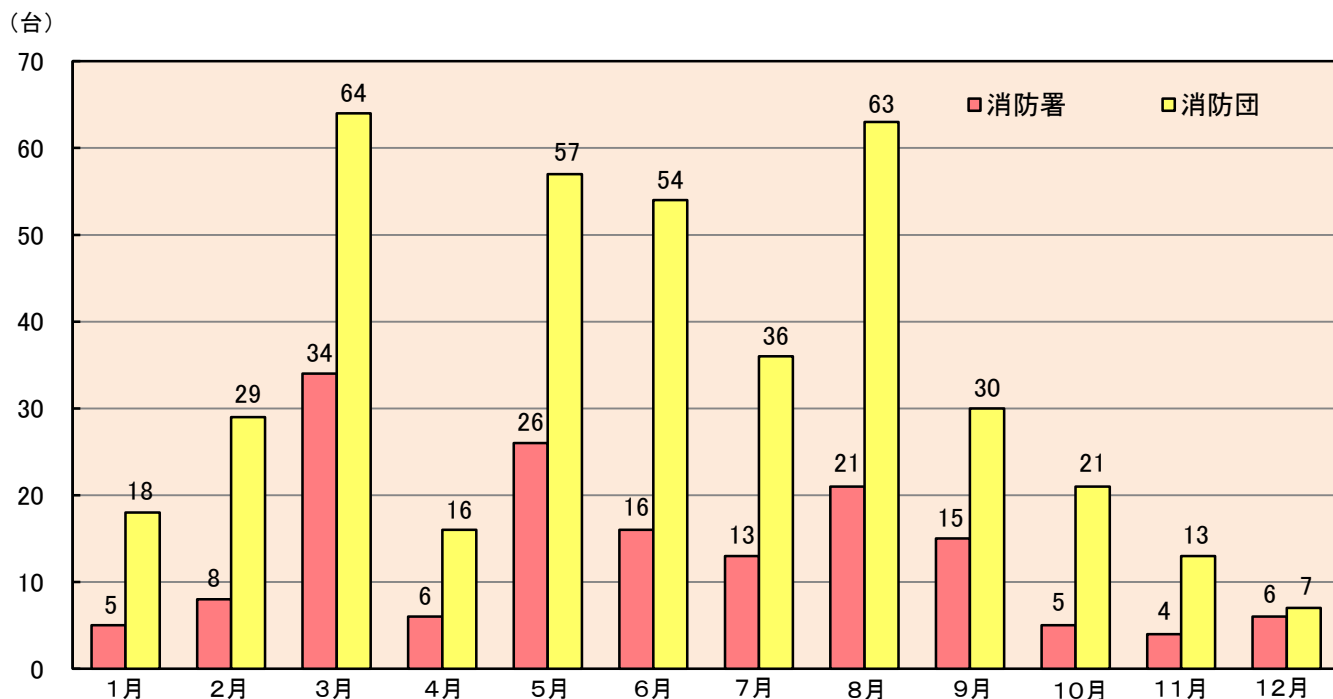
市町村別 月 別	焼損程度	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	合 計
朝 倉 市		10	1	7	8	26
東 峰 村		5		3		8
筑 前 町		1		2		3
合 計		16	1	12	8	37
1月						
2月		1		1		2
3月		1		2	1	4
4月					2	2
5月		1		1	1	3
6月		1		1		2
7月		6		3	1	10
8月		5		1	2	8
9月		1	1		1	3
10月				1		1
11月				1		1
12月				1		1

## 8 リ災程度・リ災人員・死傷者状況



市町村別 月 別	項 目	り災程度(り災世帯)			り災人員 (人)	死 者 (人)	負傷者 (人)
		全 損	半 損	小 損			
朝 倉 市		4		6	33	1	3
東 峰 村				3	9		
筑 前 町				1	2		
合 計		4		10	44	1	3
1月							
2月				1	5		
3月				1	2		
4月							
5月		1		1	3		2
6月				1	5		
7月				1	2		
8月		2		2	21		
9月		1			2	1	1
10月				1	1		
11月				1	2		
12月				1	1		

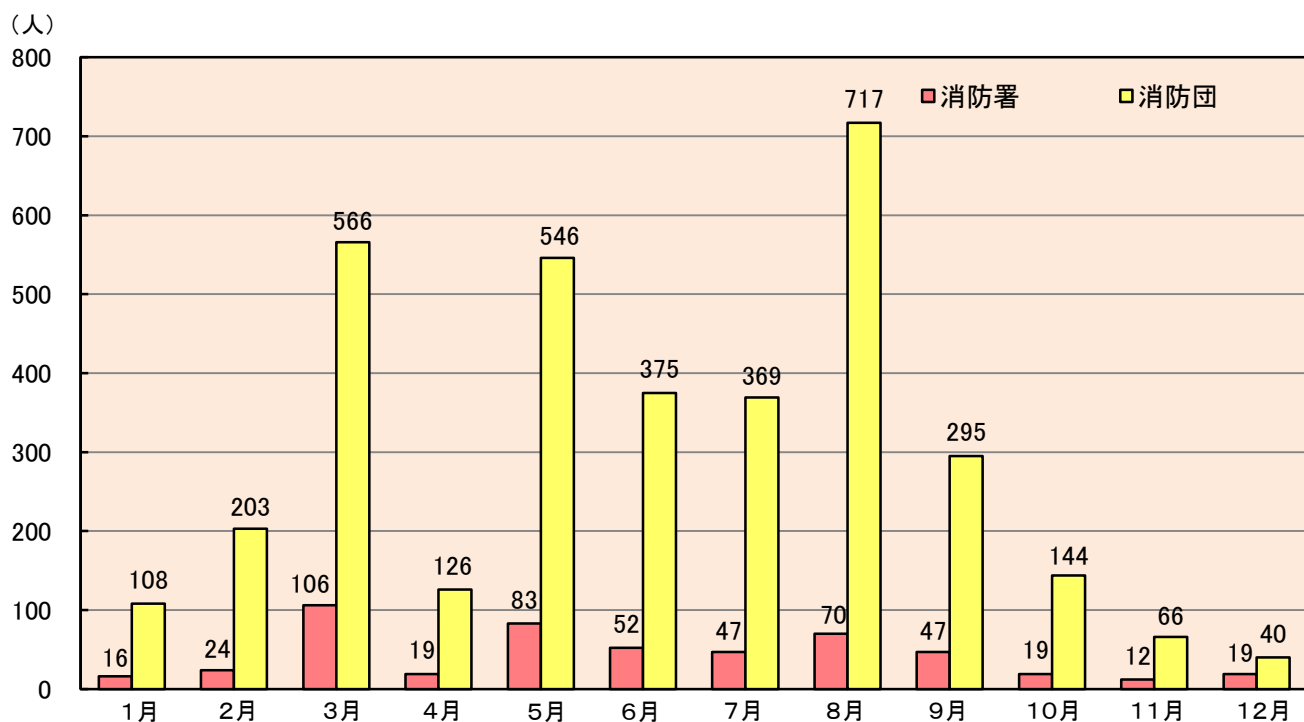
## 9 出動車両の状況



(単位:台)

項目 月別	火災件数	出 動 車 両							
		朝 倉 市		東 峰 村		筑 前 町		合 計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1	5	18					5	18
2月	2			4	12	4	17	8	29
3月	10	30	52			4	12	34	64
4月	2	6	16					6	16
5月	6	22	39			4	18	26	57
6月	4	4	17			12	37	16	54
7月	6	8	19	1		4	17	13	36
8月	5	21	63					21	63
9月	3	15	30					15	30
10月	1	5	21					5	21
11月	1			4	13			4	13
12月	2	6	7					6	7
合計	43	122	282	9	25	28	101	159	408

## 10 出動人員の状況



(単位:人)

項目 月別	火災件数	出 動 人 員							
		朝 倉 市		東 峰 村		筑 前 町		合 計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1	16	108					16	108
2月	2			12	60	12	143	24	203
3月	10	91	494			15	72	106	566
4月	2	19	126					19	126
5月	6	70	390			13	156	83	546
6月	4	14	167			38	208	52	375
7月	6	32	216	3	1	12	152	47	369
8月	5	70	717					70	717
9月	3	47	295					47	295
10月	1	19	144					19	144
11月	1			12	66			12	66
12月	2	19	40					19	40
合 計	43	397	2,697	27	127	90	731	514	3,555

## 11 火災発生時の気象状況

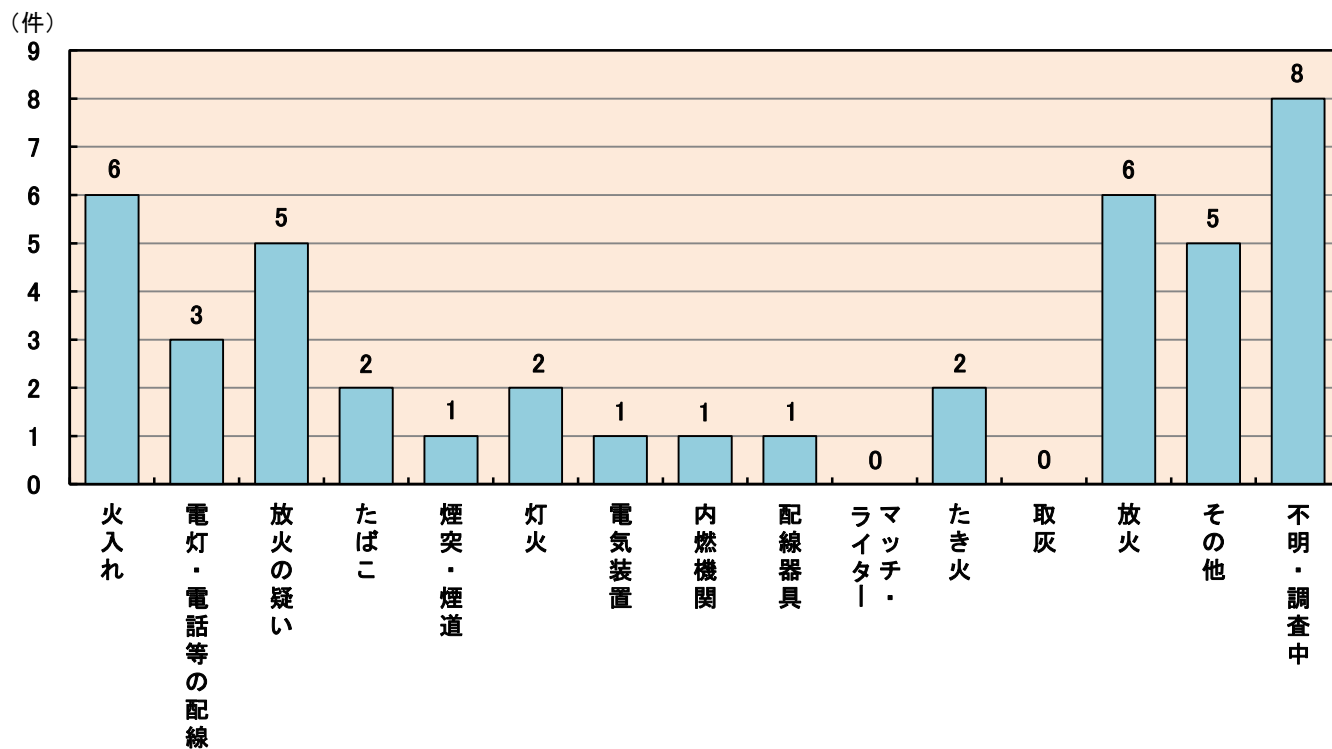
(単位:件)

項目	月別 件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
			1	2	10	2	6	4	6	5	3	1	1	2
天候	晴	1	1	4	2	4	3	2	4	2			2	25
	曇			2		2	1		1		1			7
	雨			4				4		1		1		10
	雪		1											1
	不明													
風速	1m/s未満												2	2
	1m/s～2m/s	1		2		1	1		1	2	1			9
	2m/s～3m/s			4	1	2	1	4						12
	3m/s～4m/s		1		1	1		1	1					5
	4m/s～5m/s			1		2	2		1			1		7
	5m/s～6m/s			1				1	2	1				5
	6m/s～7m/s		1	2										3
	7m/s～8m/s													
	8m/s～9m/s													
	9m/s～10m/s													
	10m/s以上													
	不明													

(単位:件)

項目	月別 件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
			1	2	10	2	6	4	6	5	3	1	1	2
気温	5℃未満	1	1											2
	5℃～10℃			2									1	3
	10℃～15℃		1	7								1	1	10
	15℃～20℃			1	1	1	1				1			5
	20℃～25℃					2		4		2				8
	25℃～30℃				1	2	2	1	2	1				9
	30℃～35℃					1	1	1	3					6
	35℃以上													
	不明													
相対湿度	40%未満			1			3							4
	40%～50%		1	1	1	4			1	1				9
	50%～60%			4									1	5
	60%～70%		1			1		1	2					5
	70%～80%				1				1					2
	80%～90%			1				1	1	1		1		5
	90%以上	1		3		1	1	4		1	1		1	13
	不明													

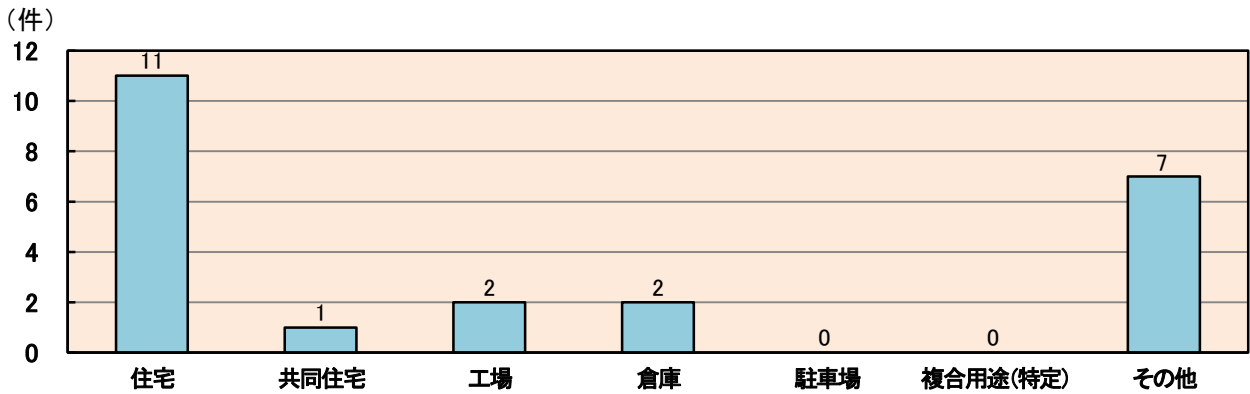
## 12 原因別の火災状況



(単位:件)

原因別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火入れ					2	2		1				1	6
電灯・電話等の配線			1				2						3
放火の疑い			3		1			1					5
たばこ					1	1							2
煙突・煙道											1		1
灯火										1		1	2
電気装置				1									1
内燃機関	1												1
配線器具								1					1
マッチ・ライター													
たき火			2										2
取灰													
放火			3	1			1		1				6
その他		1	1		1		2						5
不明・調査中		1			1	1	1	2	2				8
合計	1	2	10	2	6	4	6	5	3	1	1	2	43

### 13 出火建物の用途別状況



(単位:件)

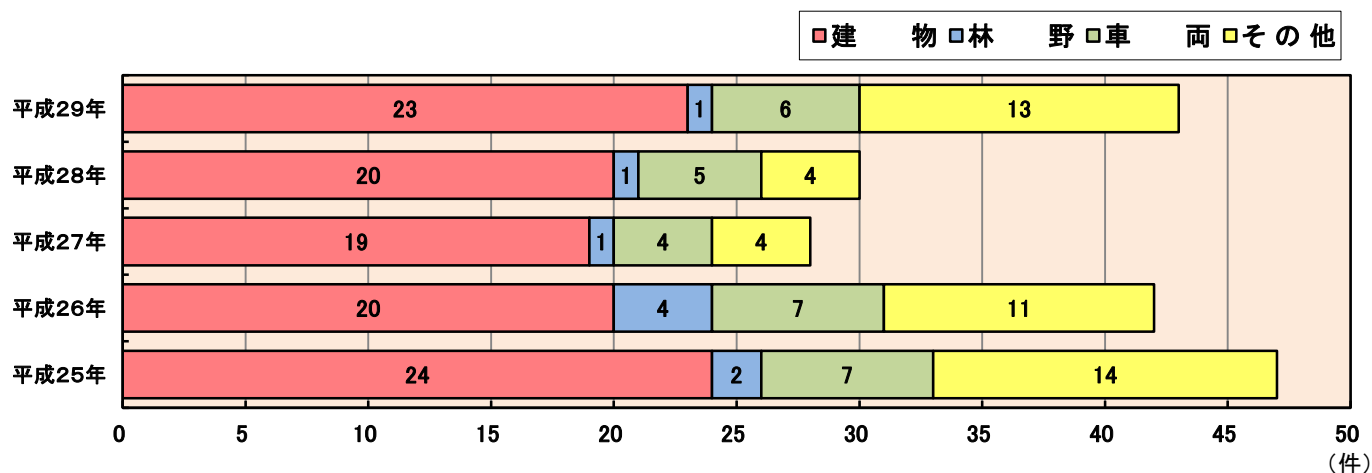
用途別 月別	住宅	共同住宅	工場	倉庫	駐車場	複合用途 (特定)	その他	合計
1月								
2月	1						1	2
3月				1			2	3
4月				1			1	2
5月	2							2
6月							1	1
7月	2		2				1	5
8月	2						1	3
9月	2							2
10月		1						1
11月	1							1
12月	1							1
合計	11	1	2	2			7	23

### 14 出火時間別の発生状況

(単位:件)

時間別 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
0~2					1				1				2
2~4			2		1	1		2					6
4~6							1		1				2
6~8													
8~10	1		1							1			3
10~12			1		1	2		1	1				6
12~14			1									1	2
14~16		1	3			1							5
16~18			1	1	3		1	1					7
18~20		1	1				2	1				1	6
20~22				1							1		2
22~24							2						2
不明													
合計	1	2	10	2	6	4	6	5	3	1	1	2	43

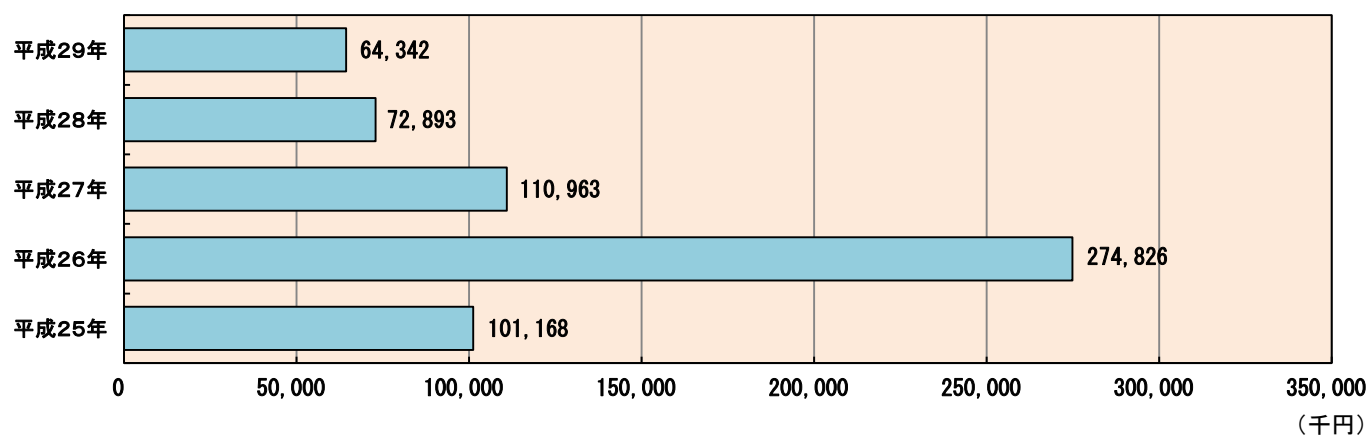
## 15 過去5年間の火災状況



(単位:件)

種別	年別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
建物		24	20	19	20	23
林野		2	4	1	1	1
車両		7	7	4	5	6
その他		14	11	4	4	13
合計		47	42	28	30	43

## 16 過去5年間の火災による損害額状況

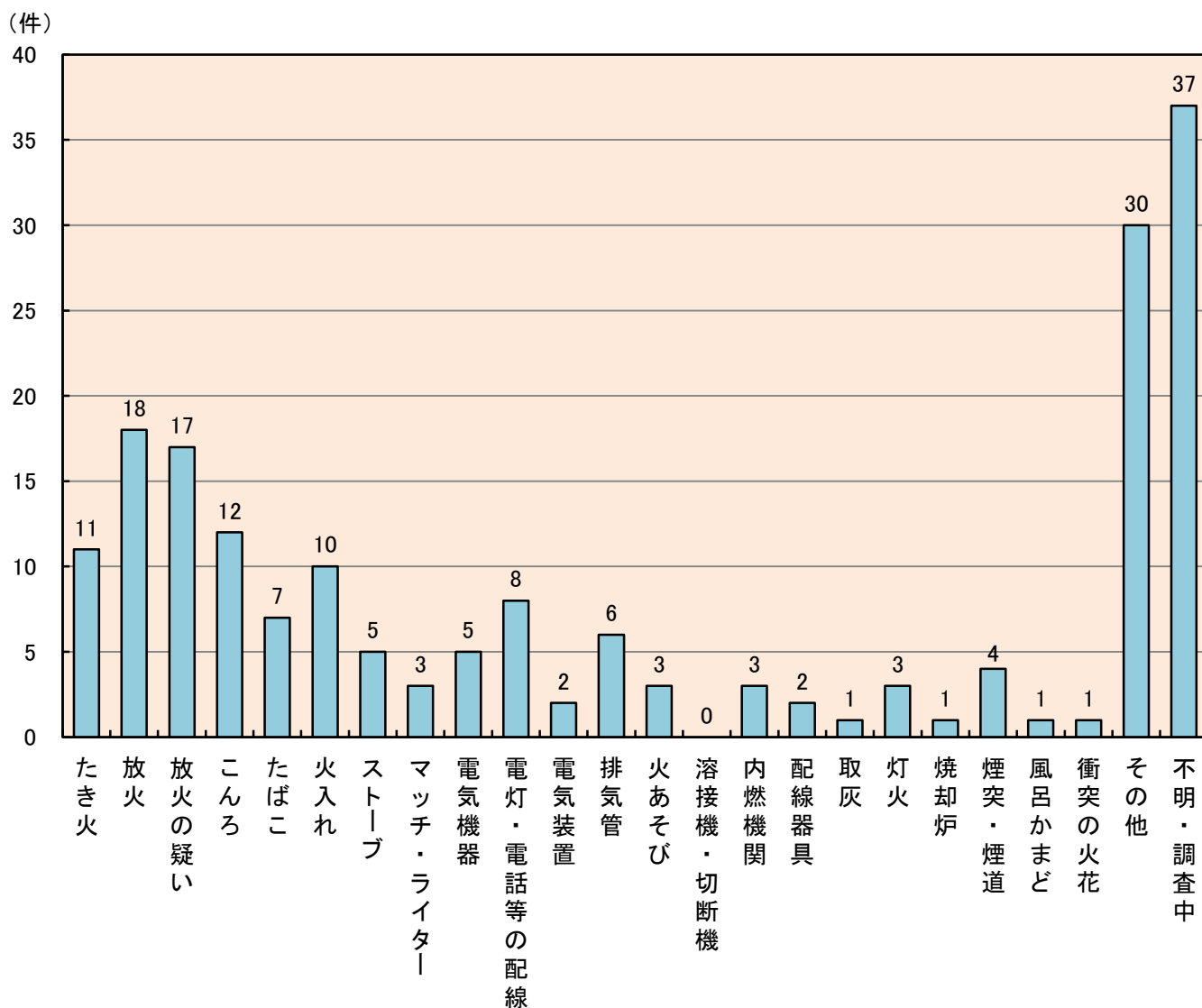


(単位:千円)

種別	年別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
建物		88,904	272,905	108,976	72,124	62,644
林野		132	201	929		
車両		2,940	1,034	394	706	1,343
その他		9,192	686	664	63	355
合計		101,168	274,826	110,963	72,893	64,342



### 17 過去5年間の出火原因別火災状況



(単位:件)

原因別 年別	たき火	放火	放火の疑い	こんろ	たばこ	火入れ	ストーブ	マッチ・ライター	電気機器	電灯・電話等の配線	電気装置	排気管	火あそび	溶接機・切断機	内燃機関	配線器具	取灰	灯火	焼却炉	煙突・煙道	風呂かまど	衝突の火花	その他	不明・調査中	合計
平成25年	3	5	2	4	2	3	2		1	2	1		1									1	11	9	47
平成26年	4	4	3	1	3	1	1	2	2			3	1					1	1	1	1		7	6	42
平成27年	1	1	3	3			2	1	1	3		1			1	1	1			1			3	5	28
平成28年	1	2	4	4					1			2	1		1					1			4	9	30
平成29年	2	6	5		2	6				3	1				1	1		2		1			5	8	43
合計	11	18	17	12	7	10	5	3	5	8	2	6	3		3	2	1	3	1	4	1	1	30	37	190

# 救 急 編

## 救急業務の定義

救急業務とは、災害により生じた事故若しくは屋外若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故その他の事由で政令で定めるものによる傷病者のうち、医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関（厚生労働省令で定める医療機関をいう。）その他の場所に搬送すること（傷病者が医師の管理下に置かれるまでの間において、緊急やむを得ないものとして応急の手当てを行うことを含む。）をいう。

## 救急事故種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水難事故	水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労働災害	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動競技	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加 害	故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急 病	疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。
そ の 他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの（傷病者不搬送件数のうち、上記の救急事故に分類不能のものを含む。）をいう。

# 救急編の総括

## 1 出場件数

平成29年中の救急出場件数は4,275件で、前年より322件の増加となり、月平均356.3件、1日平均11.7件出場したことになります。

事故種別ごとに見ると、急病2,487件(58.2%)が最も多く、次いで一般負傷686件(16.0%)、転院搬送492件(11.5%)、交通事故366件(8.6%)、これ以外の出場件数は、244件(5.7%)となっています。

また、市町村別の出場件数は、朝倉市2,891件、東峰村142件、筑前町1,232件、管轄区域外10件でした。

## 2 月別出場状況

月別の出場状況は、7月が最多の483件で1日平均出場件数は15.6件となり、2月が最少の317件で1日平均出場件数は11.3件でした。

## 3 時間別出場状況

時間別の出場状況は、午前10時から午前12時までの時間が最多の586件で、午前4時から午前6時までの時間が最少の135件でした。

## 4 搬送人員

病院へ搬送した傷病者は3,995人で、前年より243人の増加となりました。これを管内住民に置きかえると、約22人に1人が搬送されたことになります。

また、傷病程度別に区分すると、死亡82人、重症613人、中等症1,959人、軽症1,341人でした。

## 5 高速自動車道路の救急

大分自動車道の出場件数は18件で、事故種別ごとに見ると、交通事故8件(8人)、急病4件(4人)、火災3件(0人)一般負傷1件(1人)、自損行為1件(0人)、その他1件(0人)で、搬送人員は13人でした。

※ ( ) 搬送人員

## 6 ドクターヘリ搬送件数

ドクターヘリでの搬送件数は60件で、事故種別ごとに見ると、急病13件(13人)、交通事故25件(27人)、一般負傷7件(7人)、労働災害11件(11人)、自損行為2件(2人)、運動競技1件(1人)、転院搬送1件(1人)で、搬送人員は62人でした。

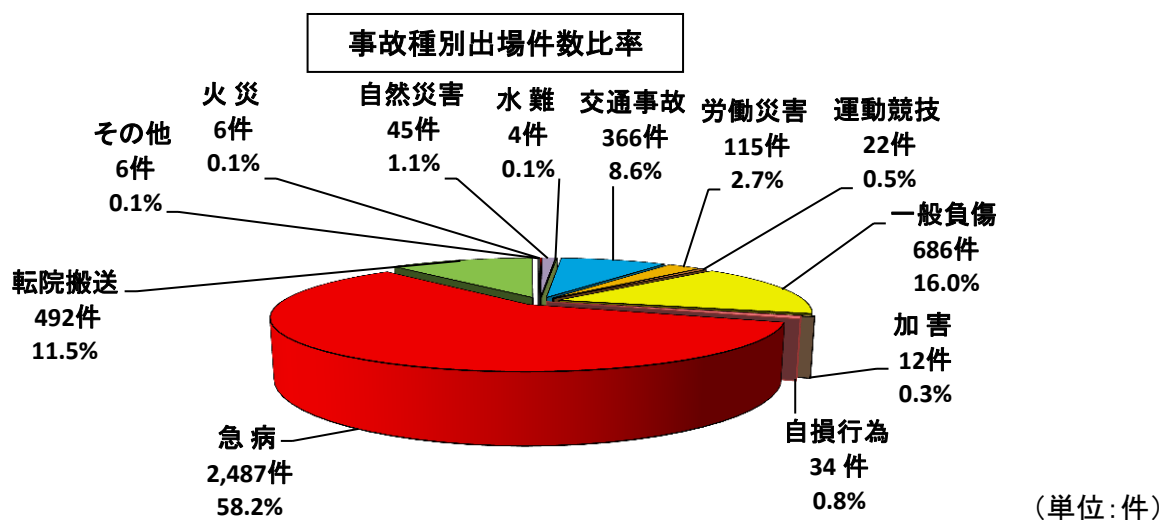
※ ( ) 搬送人員

## 1 救急の概要

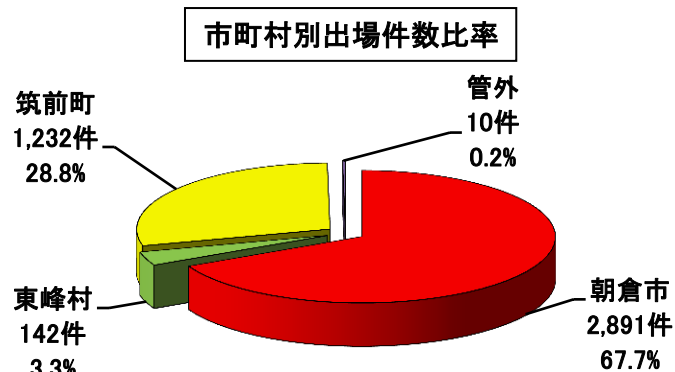
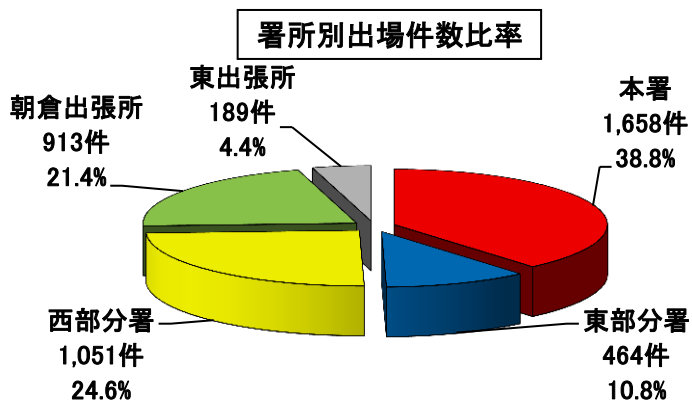
項 目		単位	平成29年	平成28年	比 較(△減)	
出 場 件 数		件	4,275	3,953	322	
搬 送 件 数		件	3,959	3,702	257	
不 搬 送 件 数		件	316	251	65	
出 場 件 数 の 内 訳	火 災	件	6	5	1	
	自 然 災 害	件	45	1	44	
	水 難	件	4		4	
	交 通 事 故	件	366	351	15	
	労 働 災 害	件	115	70	45	
	運 動 競 技	件	22	18	4	
	一 般 負 傷	件	686	592	94	
	加 害	件	12	13	△ 1	
	自 損 行 為	件	34	41	△ 7	
	急 病	件	2,487	2,361	126	
	そ の 他	転 院 搬 送	件	492	494	△ 2
		医 師 搬 送	件			
		資 器 材 搬 送	件			
そ の 他		件	6	7	△ 1	
搬 送 人 員		人	3,995	3,752	243	
傷 病 程 度	死 亡	人	82	74	8	
	重 症	人	613	617	△ 4	
	中 等 症	人	1,959	1,857	102	
	軽 症	人	1,341	1,203	138	
	そ の 他	人		1	△ 1	
1 日 平 均 出 場 件 数		件	11.7	10.8	0.9	
1 隊 平 均 出 場 件 数		件	855	791	64	
救 急 車 利 用 率		人	管内住民約22人に1人	管内住民約23人に1人		
管 内 人 口		人	85,913	86,622	△ 709	

備考 人口は、平成29年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。

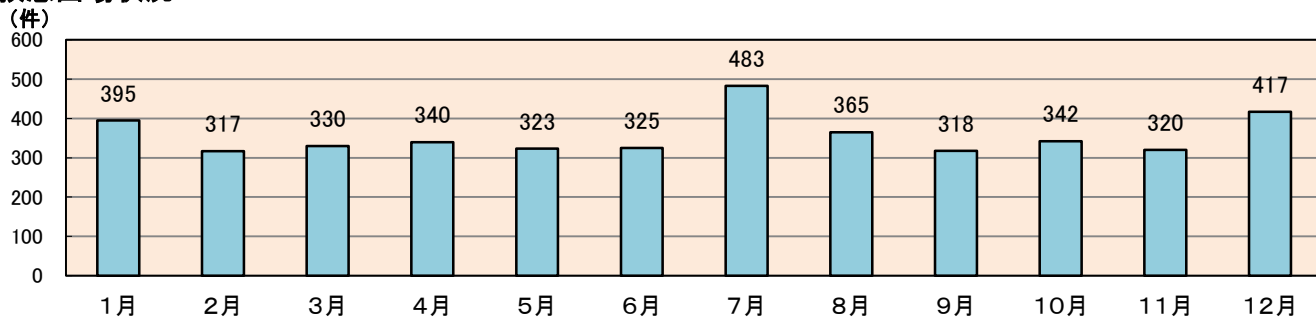
## 2 事故種別・署所別・市町村別救急出場状況



事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
出場件数		6	45	4	366	115	22	686	12	34	2,487	492			6	4,275
署所別 出場件数	本署	2	25	2	142	46	8	273	7	18	1,016	117			2	1,658
	東部分署	1	5	1	41	15	1	65	1	2	236	95			1	464
	西部分署	1	5		96	30	7	177	4	7	649	75				1,051
	朝倉出張所	2	9	1	70	21	5	138		3	475	186			3	913
	東出張所		1		17	3	1	33		4	111	19				189
市町村別 出場件数	朝倉市	6	40	4	235	81	13	457	7	21	1,628	395			4	2,891
	東峰村		5		15	4		24		2	82	10				142
	筑前町				110	30	9	205	4	11	775	87			1	1,232
	管外				6				1		2				1	10



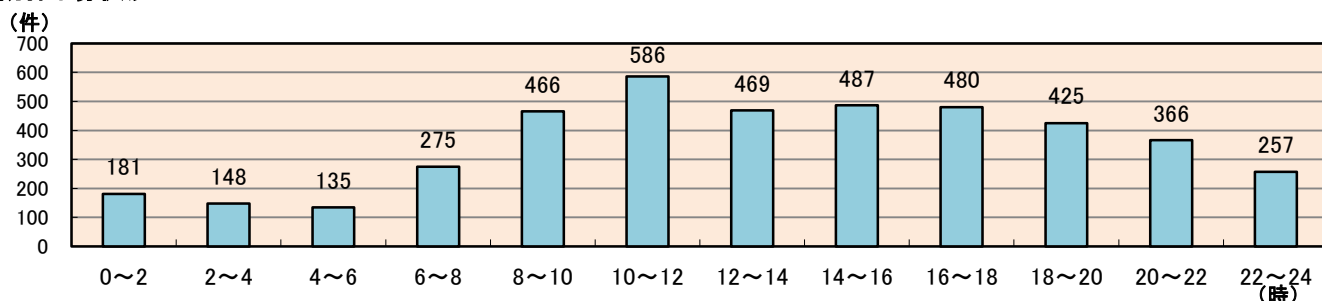
### 3 月別救急出場状況



(単位: 件)

月別	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
1月					42	5		63		2	238	45				395
2月					28	3	1	47	1	1	196	40				317
3月		1		2	28	11	2	63		3	188	32				330
4月					30	9	2	63		7	181	48				340
5月		1		1	30	9	5	42	1	4	190	38			2	323
6月					26	5	4	56	1	2	191	40				325
7月			45		26	15	1	65	2	2	283	44				483
8月		2		1	26	23	4	46			230	33				365
9月		2			37	9	1	54	1	1	163	49			1	318
10月					26	8		50	3	4	208	42			1	342
11月					19	9	2	64	1	5	179	40			1	320
12月					48	9		73	2	3	240	41			1	417
合計		6	45	4	366	115	22	686	12	34	2,487	492			6	4,275

### 4 時間別出場状況

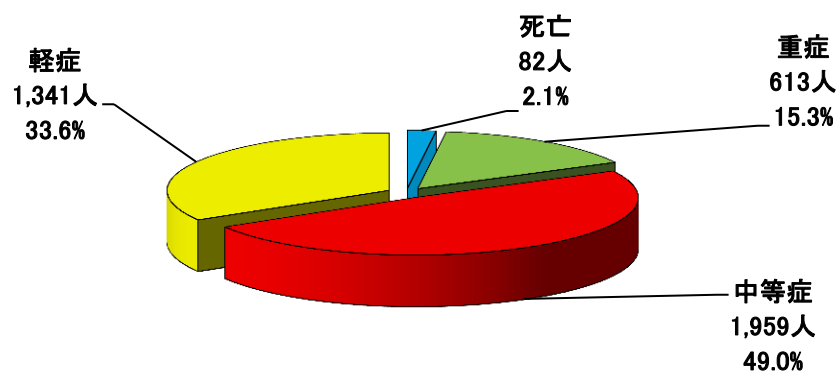


(単位: 件)

時間別	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
0~2				1	5	2		17	2	1	143	10				181
2~4		2	1		3	1		15	1	2	121	2				148
4~6		1	4	1	11	2		15			97	3			1	135
6~8		1	2		34	4		40			186	7			1	275
8~10			4		50	16	3	89	3	5	240	56				466
10~12			2	1	50	26	5	89	1	3	290	119				586
12~14			1		39	18	4	83	1	4	241	77			1	469
14~16			13	1	47	18	2	85	1	4	244	72				487
16~18		2	10		70	17	5	89		7	212	67			1	480
18~20			5		36	9	2	67		5	264	36			1	425
20~22			2		14	1	1	63		1	259	25				366
22~24			1		7	1		34	3	2	190	18			1	257
合計		6	45	4	366	115	22	686	12	34	2,487	492			6	4,275

## 5 市町村別傷病程度状況

傷病程度別搬送人員比率



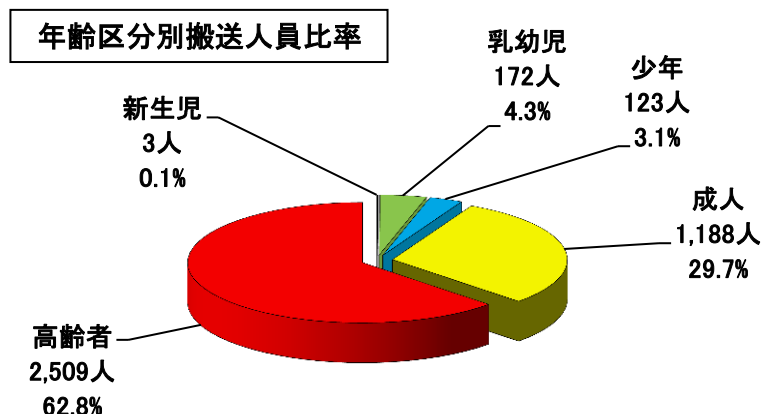
市町村	程度別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
朝 倉 市		52	440	1,337	873		2,702
東 峰 村		1	17	70	45		133
筑 前 町		29	156	547	420		1,152
管 外				5	3		8
合 計		82	613	1,959	1,341		3,995

## 6 事故種別傷病程度状況

(単位:人)

事故種別	程度別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
火 災			2				2
自 然 災 害		1		14	12		27
水 難				1			1
交 通 事 故		2	30	126	206		364
労 働 災 害		1	8	55	46		110
運 動 競 技			2	8	12		22
一 般 負 傷		12	102	286	245		645
加 害				2	11		13
自 損 行 為		7	2	7	5		21
急 病		57	320	1,160	763		2,300
転 院 搬 送		2	147	298	41		488
そ の 他				2			2
合 計		82	613	1,959	1,341		3,995

## 7 年齢区分別搬送人員状況



### 年齢区分

「新生児」 生後28日未満の者  
「乳幼児」 生後28日以上7歳未満の者  
「少年」 満7歳以上18歳未満の者  
「成人」 満18歳以上満65歳未満の者  
「高齢者」 満65歳以上の者

(単位:人)

種別	区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	災害				1	1	2
自然災害	水難				8	19	27
交通事故	労働災害					1	1
労働災害	運動競技		6	25	205	128	364
運動競技	一般負傷				84	26	110
一般負傷	加害		34	28	101	482	645
加害	自損行為			1	10	2	13
自損行為	急病			1	15	5	21
急病	転院搬送	2	119	43	621	1,515	2,300
転院搬送	その他		13	9	137	329	488
その他		1			1		2
合計		3	172	123	1,188	2,509	3,995

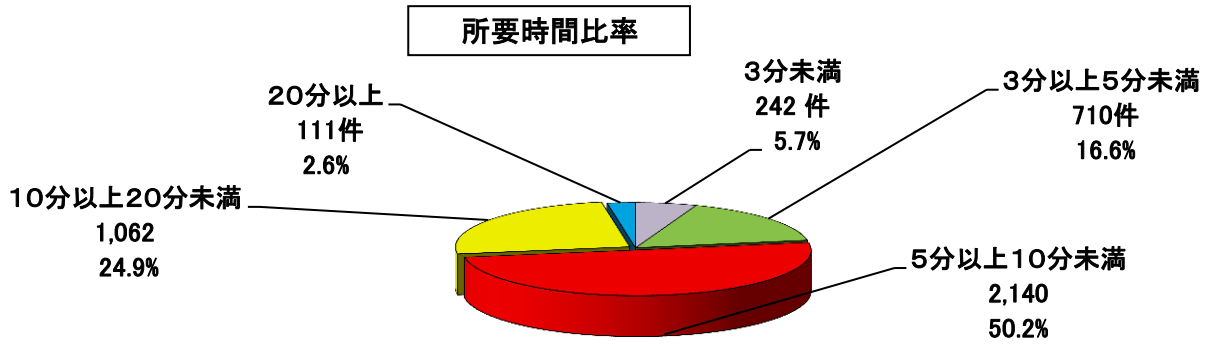
## 8 月別搬送人員状況

(単位:人)

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	災害					1				1				2
自然災害	水難							27						27
水難	交通事故								1					1
交通事故	労働災害	44	31	28	29	29	27	24	26	38	23	16	49	364
労働災害	運動競技	5	3	11	9	9	5	14	21	8	8	8	9	110
運動競技	一般負傷		1	2	2	5	4	1	4	1		2		22
一般負傷	加害	60	40	59	57	40	52	59	46	52	46	63	71	645
加害	自損行為		1			1	1	2		1	4	1	2	13
自損行為	急病		1	1	5	3	1	2		1	2	4	1	21
急病	転院搬送	223	179	175	166	167	182	264	218	150	191	165	220	2,300
転院搬送	その他	45	40	32	48	36	40	43	33	49	41	40	41	488
その他						2								2
合計		377	296	308	316	293	312	436	349	301	315	299	393	3,995



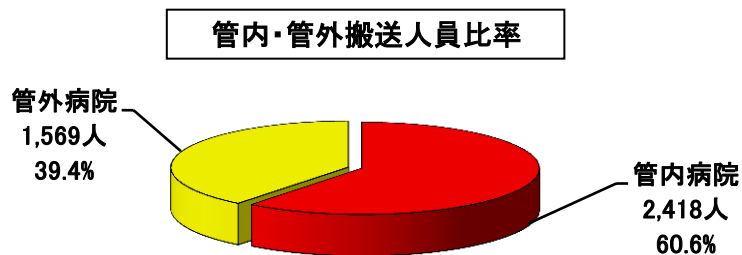
9 現場到着までの所要時間別出場状況(覚知から現場到着まで)



市町村	時間別	所要時間					合計 (件)	平均時間 (分)
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
朝倉市		189	535	1,325	777	65	2,891	8.4
東峰村		8	17	58	46	13	142	11.4
筑前町		45	158	757	239	33	1,232	8.3
合計		242	710	2,140	1,062	111	4,265	8.4

(注) 管外出場10件分は含んでいません。

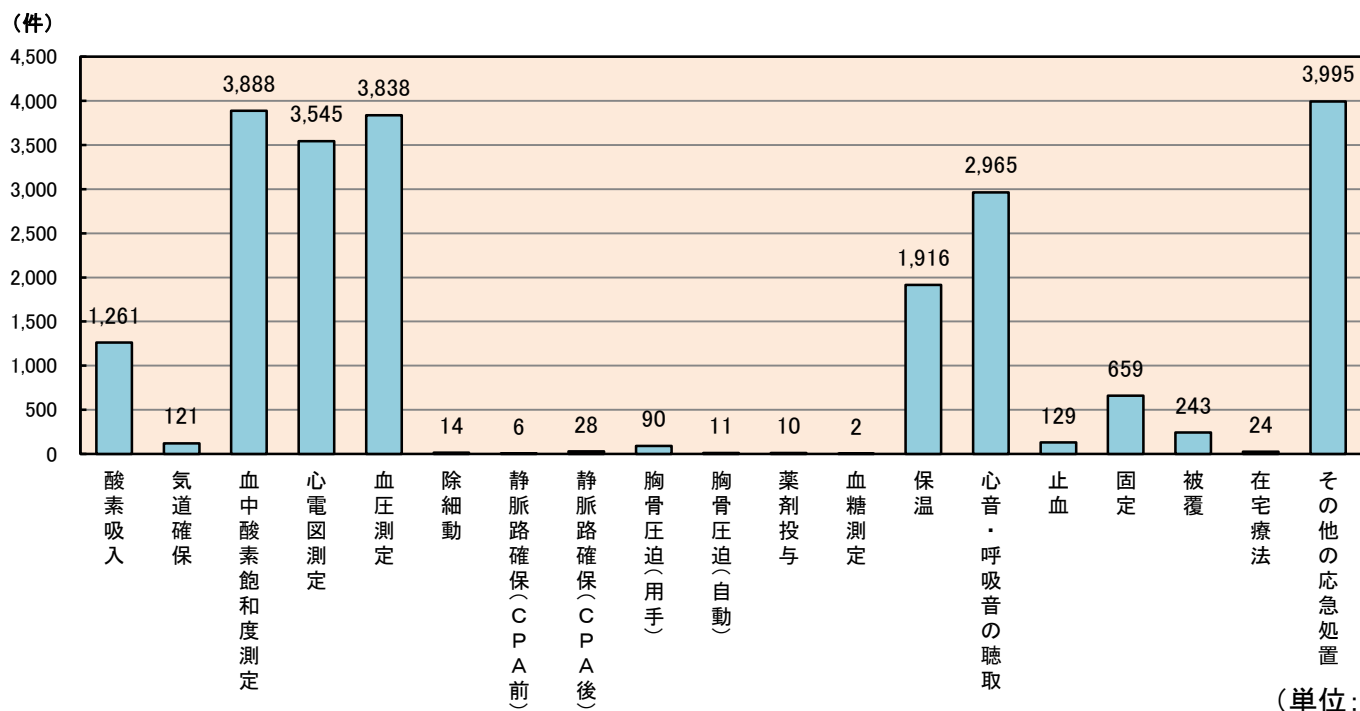
10 病院到着までの所要時間別搬送人員状況(覚知から病院到着まで)



市町村	病院別	所要時間						合計 (人)	平均時間 (分)
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上		
朝倉市	管内病院	3	294	814	641	23	6	1,781	29.0
	管外病院		6	71	731	104	9	921	47.1
	計	3	300	885	1,372	127	15	2,702	35.1
東峰村	管内病院				21	20	1	42	63.2
	管外病院			1	64	25	1	91	54.3
	計			1	85	45	2	133	57.1
筑前町	管内病院		5	258	324	8		595	32.3
	管外病院		3	104	407	39	4	557	41.3
	計		8	362	731	47	4	1,152	36.5
合計	管内病院	3	299	1,072	986	51	7	2,418	30.3
	管外病院		9	176	1,202	168	14	1,569	45.4
	計	3	308	1,248	2,188	219	21	3,987	36.2

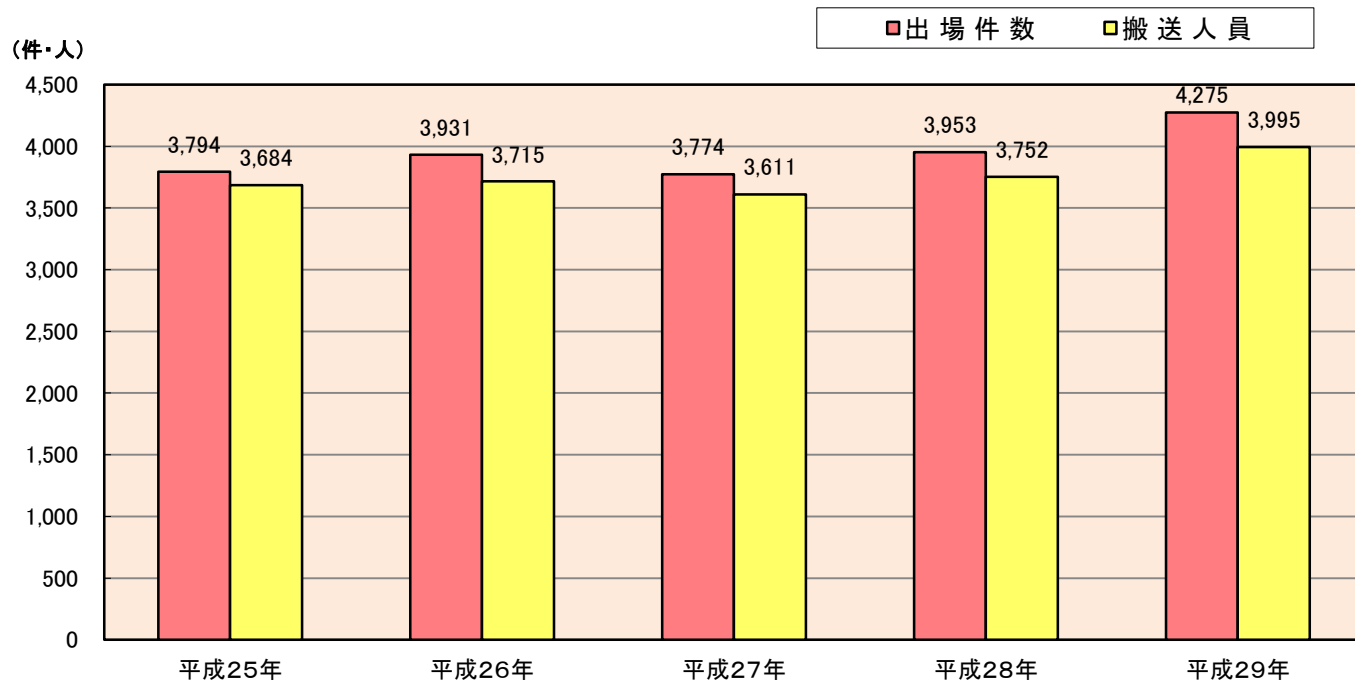
(注) 管外出場8人分は含んでいません。

## 11 応急処置実施状況



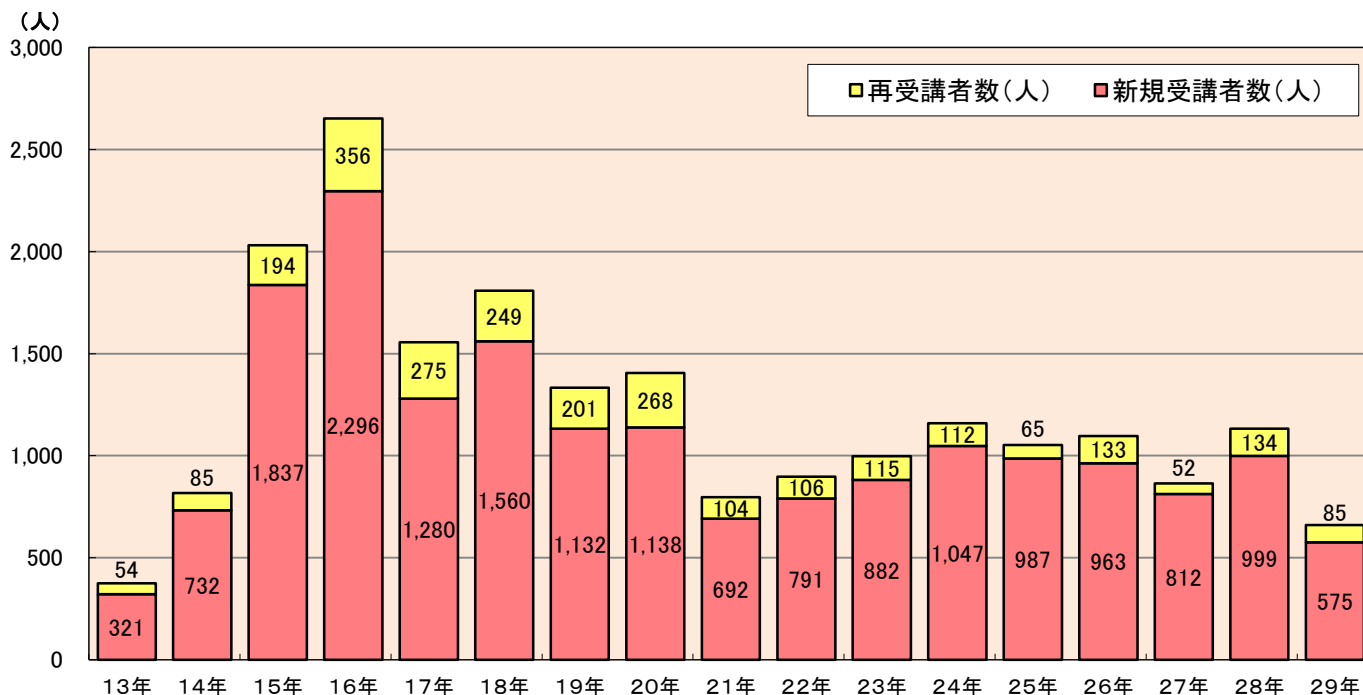
処置項目	種別	種別				合計
		急病	交通事故	一般負傷	その他	
応急処置対象人員		2,300	364	645	686	3,995
酸素吸入		841	58	88	274	1,261
気道確保		88	3	15	15	121
血中酸素飽和度測定		2,237	354	626	671	3,888
心電図測定		2,163	255	521	606	3,545
血圧測定		2,199	361	618	660	3,838
除細動		8		3	3	14
静脈路確保(CPA前)		3	3			6
静脈路確保(CPA後)		20	1	5	2	28
胸骨圧迫(用手)		66	2	11	11	90
胸骨圧迫(自動)		7		4		11
薬剤投与		6		3	1	10
血糖測定		2				2
保温		1,148	142	287	339	1,916
心音・呼吸音の聴取		1,884	280	360	441	2,965
止血		11	27	67	24	129
固定		37	304	254	64	659
被覆		12	46	147	38	243
在宅療法		21		2	1	24
その他の応急処置		2,300	364	645	686	3,995
合計		13,053	2,200	3,656	3,836	22,745

## 12 過去5年間の出場状況・搬送人員状況



事故種別	年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
	区分					
急病	出場件数	2,154	2,237	2,144	2,361	2,487
	搬送人員	2,035	2,075	2,025	2,219	2,300
交通事故	出場件数	361	375	402	351	366
	搬送人員	416	380	403	368	364
一般負傷	出場件数	535	570	603	592	686
	搬送人員	515	547	574	548	645
転院搬送	出場件数	590	569	465	494	492
	搬送人員	590	567	463	487	488
上記以外	出場件数	154	180	160	155	244
	搬送人員	128	146	146	130	198
合計	出場件数	3,794	3,931	3,774	3,953	4,275
	搬送人員	3,684	3,715	3,611	3,752	3,995

### 13 応急手当の普及啓発活動状況



年別	区分	救命講習		
	講習回数(回)	新規受講者数(人)	再受講者数(人)	合計(人)
平成13年	22	321	54	375
平成14年	52	732	85	817
平成15年	82	1,837	194	2,031
平成16年	112	2,296	356	2,652
平成17年	74	1,280	275	1,555
平成18年	83	1,560	249	1,809
平成19年	70	1,132	201	1,333
平成20年	59	1,138	268	1,406
平成21年	33	692	104	796
平成22年	41	791	106	897
平成23年	45	882	115	997
平成24年	42	1,047	112	1,159
平成25年	39	987	65	1,052
平成26年	42	963	133	1,096
平成27年	38	812	52	864
平成28年	41	999	134	1,133
平成29年	26	575	85	660
合計	901	18,044	2,588	20,632

## 14 救命スタッフのいる事業所認定制度について

消防本部では、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しています。

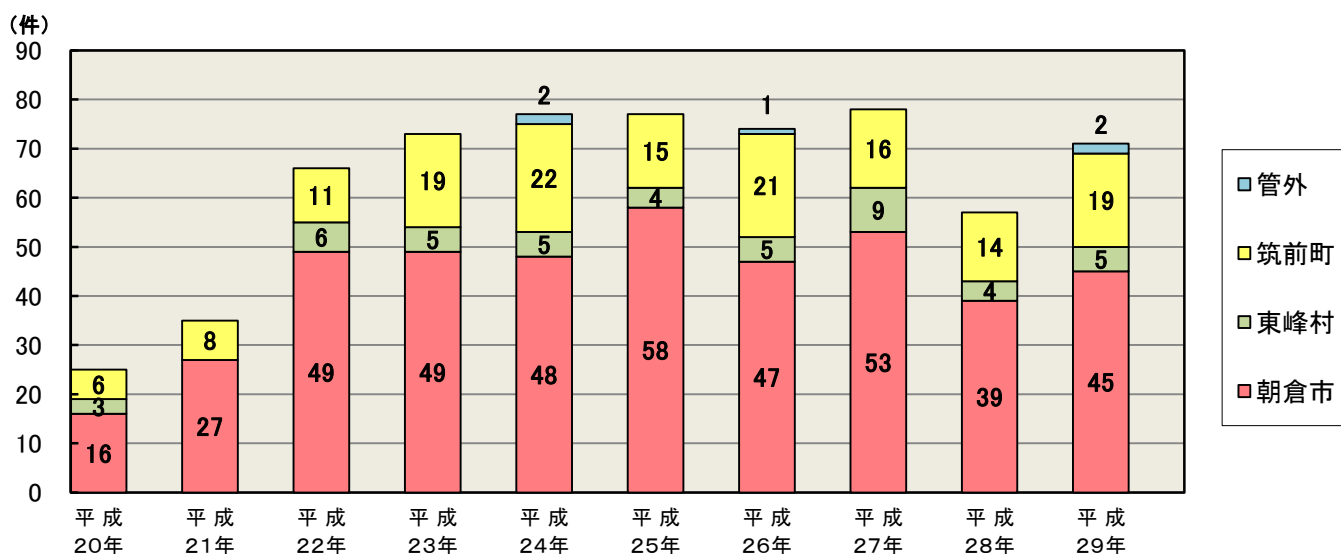
一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日から救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

### 救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計
78	13	14	105

平成16年から平成29年までに105事業所が認定を受けられています。

## 15 ドクターヘリ要請一覧表



(単位: 件)

市町村	年別	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	合計
朝倉市		16	27	49	49	48	58	47	53	39	45	431
東峰村		3		6	5	5	4	5	9	4	5	46
筑前町		6	8	11	19	22	15	21	16	14	19	151
管外						2		1			2	5
合計		25	35	66	73	77	77	74	78	57	71	633

(単位: 人)

搬送人員	20	24	52	52	58	64	55	65	48	62	500
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

※ 平成14年2月1日運航開始

## 16 ドクターカー(聖マリア病院)要請一覧表

平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
2件	0件	1件	1件

※ 平成23年8月22日運用開始

# 救助編

## 救助活動の定義

救助活動とは、救助事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除するために、人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出するための活動（救急隊が搬送に先立ち、救助活動を行った場合を含む。）をいう。

## 救助事故種別

火災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したことなどによる事故をいう。
水難事故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機械による事故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設、工作機械等による事故をいう。
建物等による事故	建物、門、柵、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
ガス及び酸欠事故	一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
破裂事故	火災以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
その他の事故	上記に掲げる事故以外の事故等で、消防機関による救助を必要としたものをいう。なお、出動した誤報・いたずらであった場合は、これに含める。

# 救 助 編 の 総 括

## 1 出動件数

平成29年中の出動件数は97件で、前年より62件の増加となり、事故種別ごとに見ると、交通事故38件（39.2%）、水難事故4件（4.1%）、自然災害37件（38.1%）、機械による事故5件（5.2%）、建物等による事故3件（3.1%）、その他の事故10件（10.3%）となり、交通事故の救助出動が全体の約4割を占めています。

なお、平成29年7月5日に発生した九州北部豪雨に伴う出動件数は37件で、自然災害35件、水難事故1件、交通事故1件でした。

## 2 救助活動状況

年間の出動隊員は延べ905人、車両292台が出動しています。97件の出動件数の内51件（52.6%）の救助活動を実施し、137人を救助しました。

## 3 高速自動車道路の救助

大分自動車道への出動件数は5件で、管内出動は3件でした。

## 1 救助の概要

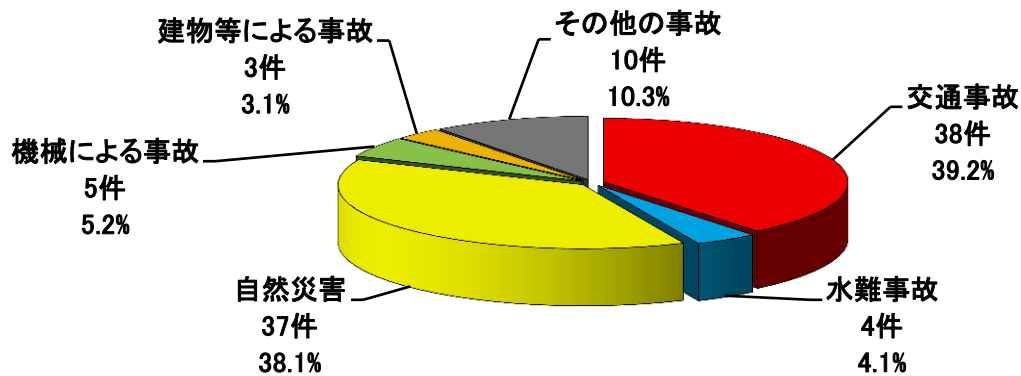
項目		単位	平成29年	平成28年	比較(△減)	
出動件数		件	97	35	62	
活動件数		件	51	17	34	
出動 件 数 の 内 訳	火災	建物				
		建物以外				
	交通事故		件	38	26	12
	水難事故		件	4	1	3
	自然災害		件	37		37
	機械による事故		件	5	1	4
	建物等による事故		件	3	2	1
	ガス及び酸欠事故		件			
	破裂事故		件			
	その他の事故		件	10	5	5
出動人員		人	905	432	473	
出動車両		台	292	143	149	
救助人員		人	137	18	119	
一月平均出動件数		件	8.1	2.9	5.2	
発生率		件	11.3	4.0	7.3	
管内人口		人	85,913	86,622	△ 709	

備考 発生率とは、人口1万人当たりの発生件数です。(人口は平成29年12月31日現在の住民基本台帳による。)



## 2 事故種別・市町村別出動状況

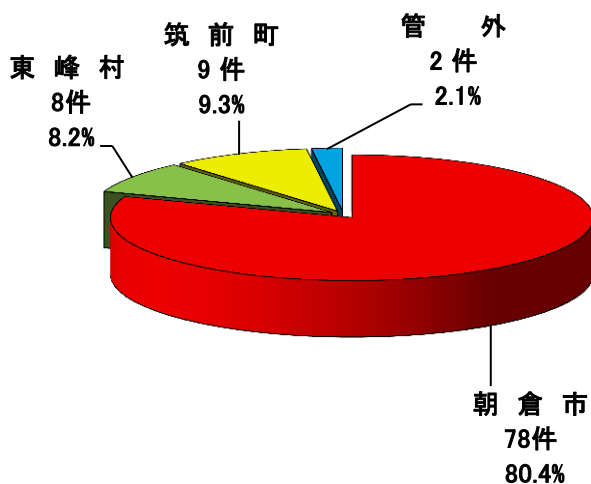
事故種別出動件数比率



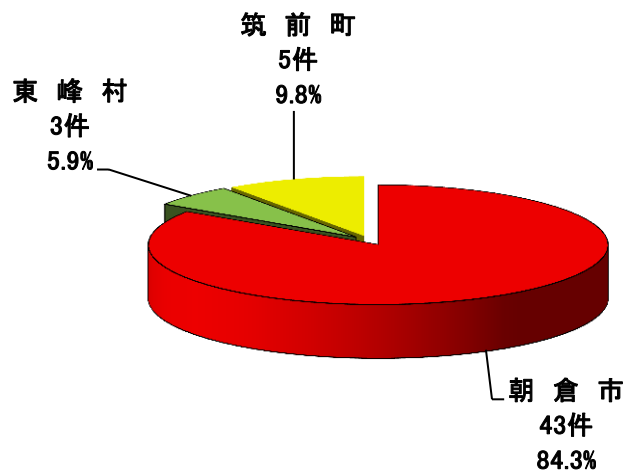
(単位:件)

項目 市町村	出動件数	活動件数	出 動 件 数 の 内 訳									
			火 災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
朝 倉 市	78	43			29	4	32	3	2			8
東 峰 村	8	3					5	1	1			1
筑 前 町	9	5			7			1				1
管 外	2				2							
合 計	97	51			38	4	37	5	3			10

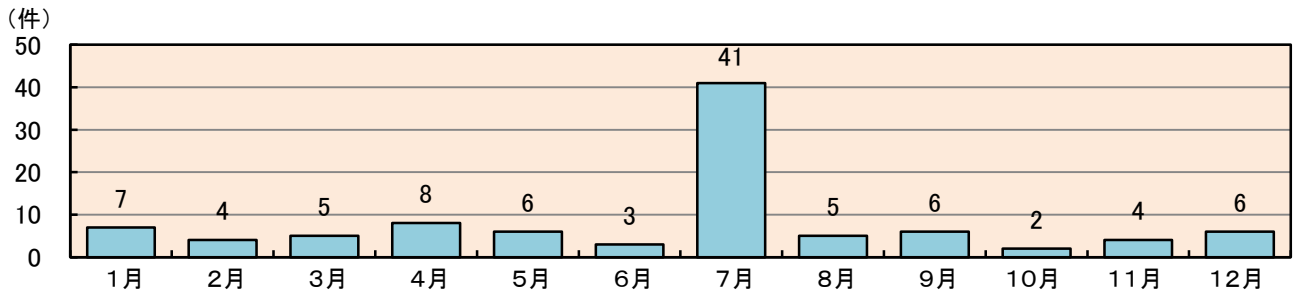
市町村別出動件数比率



市町村別活動件数比率



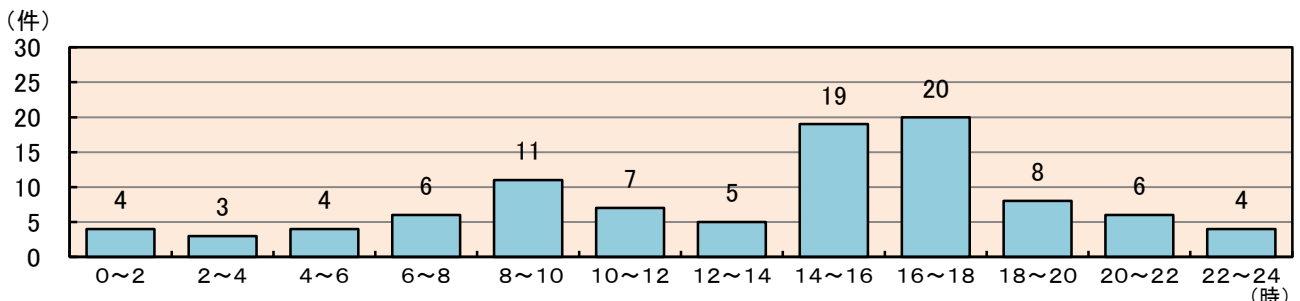
### 3 月別出動状況



(単位:件)

種別 月別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
	建物	建物以外									
1月			4	1			2				7
2月			2				1			1	4
3月			4	1							5
4月			4							4	8
5月			2	1		2				1	6
6月			2			1					3
7月			4		37						41
8月			3	1						1	5
9月			4			1				1	6
10月			2								2
11月			2							2	4
12月			5			1					6
合計			38	4	37	5	3			10	97

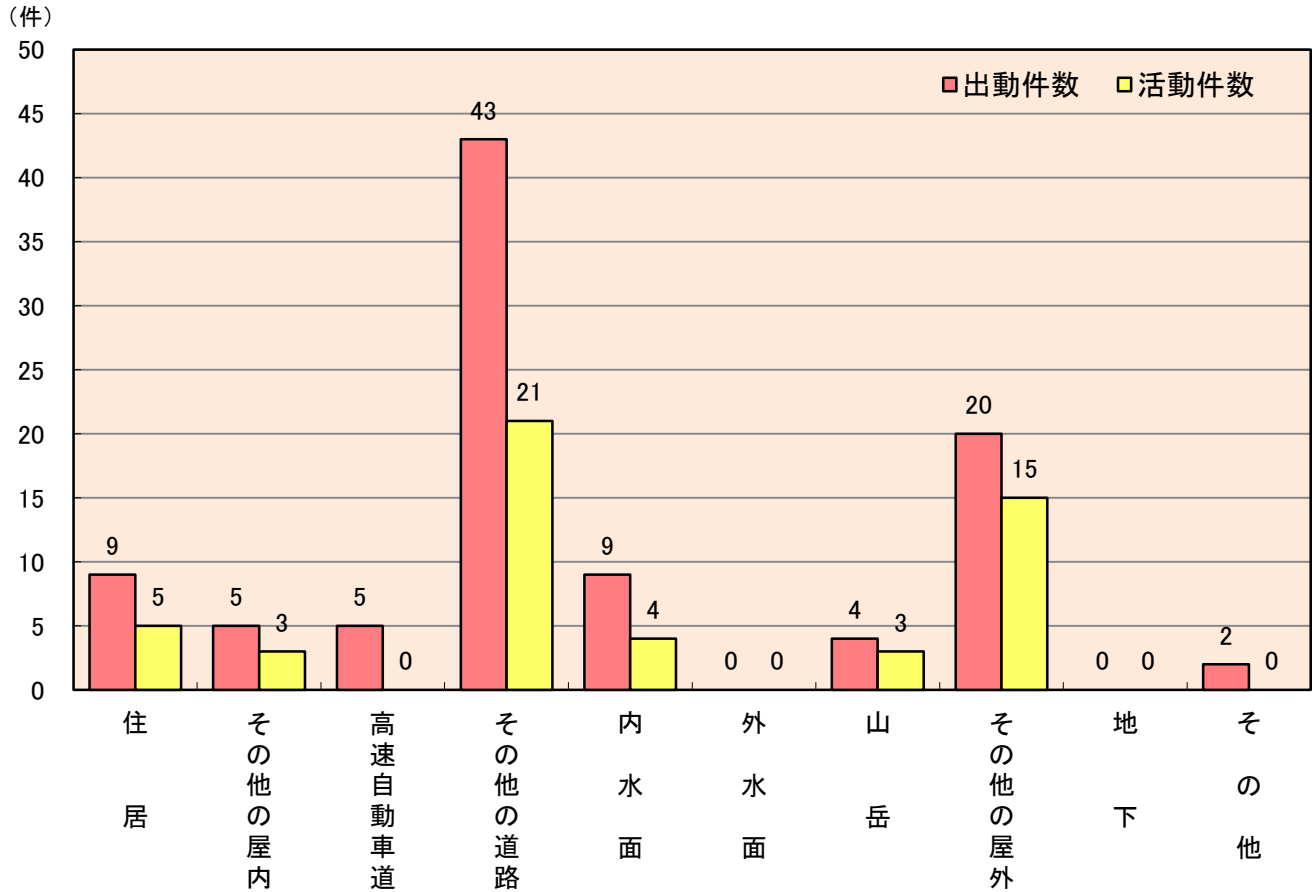
### 4 時間別出動状況



(単位:件)

種別 時間別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
	建物	建物以外									
0~2				1	3						4
2~4					3						3
4~6			2		1		1				4
6~8			3		2					1	6
8~10			8		1	1	1				11
10~12			3	1		1				2	7
12~14			4		1						5
14~16			9	1	6	1				2	19
16~18			6		9	1				4	20
18~20			1		5	1	1				8
20~22			1		4					1	6
22~24			1	1	2						4
合計			38	4	37	5	3			10	97

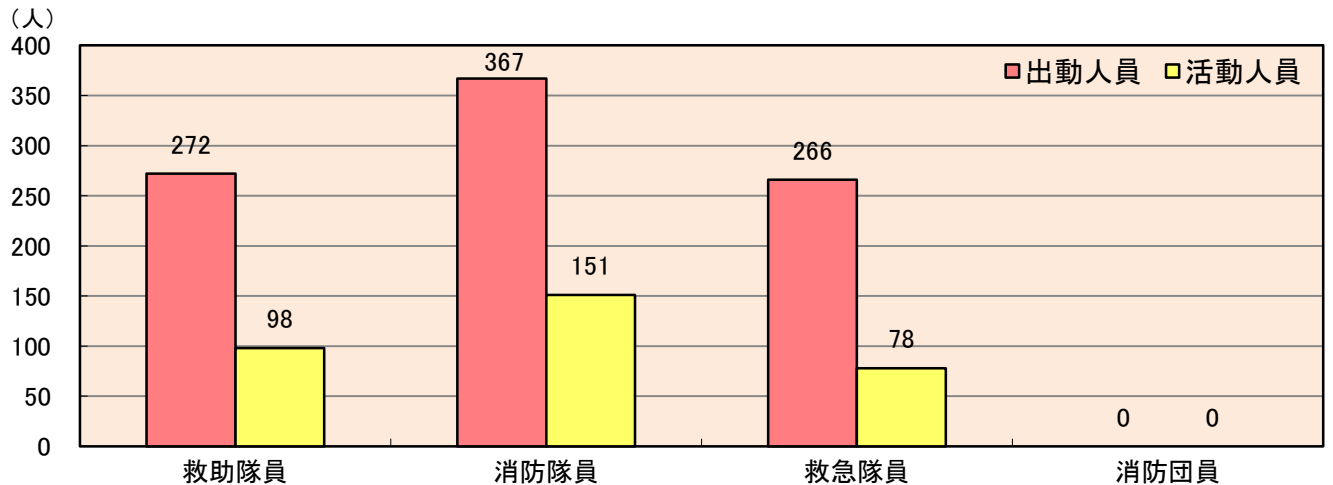
## 5 事故種別・発生場所別出動・活動件数



(単位:件)

事故種別 発生場所		区分	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
			建物	建物以外									
屋内	住居	出動					5		3			1	9
		活動					3		2				5
	その他の屋内	出動					5						5
		活動					3						3
屋外	道路	高速自動車道			5								5
		その他の道路			30		11	1				1	43
	内水面	出動			1	4	2					2	9
		活動			1	2						1	4
外水面	出動												
	活動												
その他	山岳	出動										4	4
		活動										3	3
	その他の屋外	出動			2		12	4				2	20
		活動			1		10	2				2	15
その他	地下	出動											
		活動											
合計	その他	出動					2						2
		活動											
合計		出動			38	4	37	5	3			10	97
		活動			16	2	22	3	2			6	51

## 6 事故種別出動人員・活動人員状況



(単位:人)

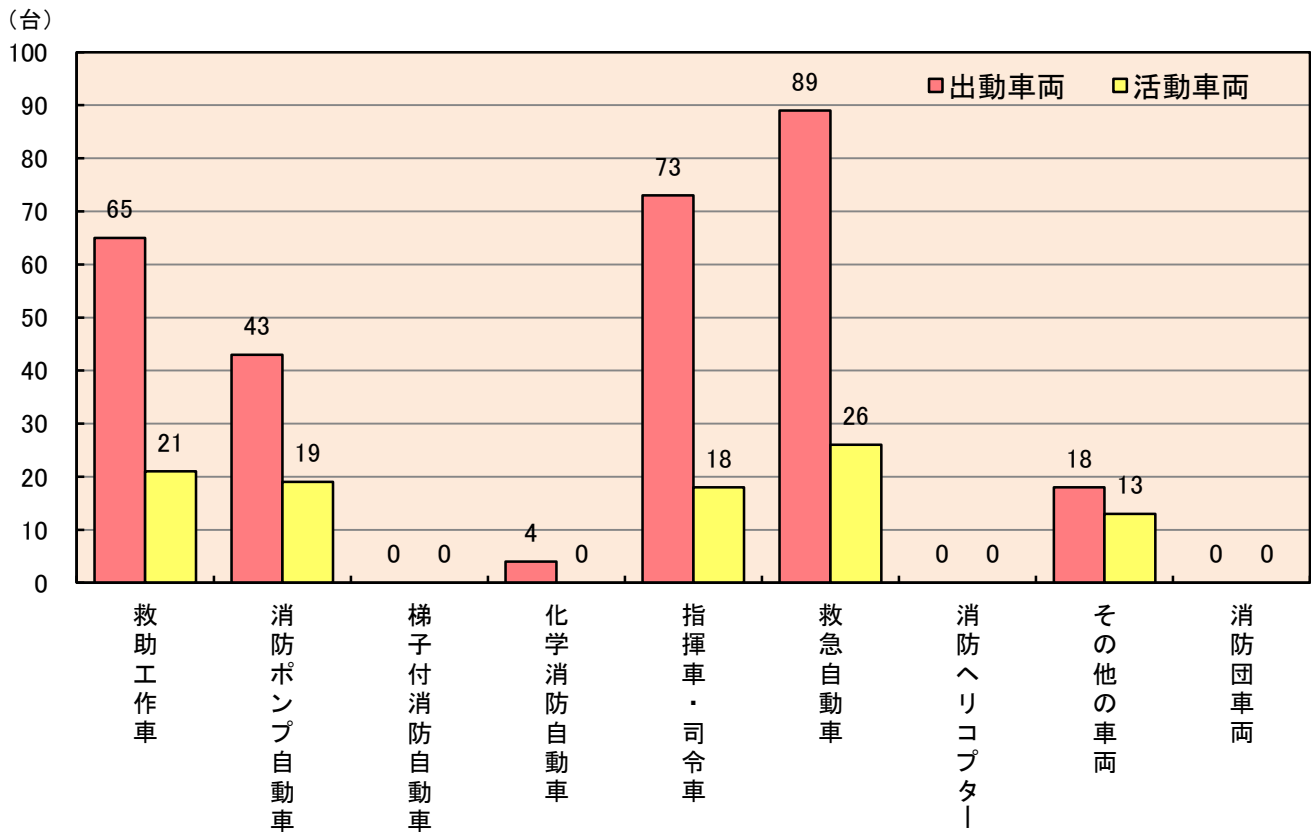
区分	事故種別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物以外									
出動人員	救助隊員			155	14	32	20	12			39	272
	消防隊員			131	18	162	16	7			33	367
	救急隊員			158	13	47	15	9			24	266
	消防団員											
	合計			444	45	241	51	28			96	905
活動人員	救助隊員			43	8	16	4	8			19	98
	消防隊員			28	2	97	5				19	151
	救急隊員			39	3	15	9				12	78
	消防団員											
	合計			110	13	128	18	8			50	327

## 7 事故種別・発生場所別救助人員状況

(単位:人)

発生場所	事故種別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計	
		建物	建物以外										
屋内	住居					2		2				4	
	その他の屋内					6						6	
屋外	道路	高速自動車道											
		その他の道路			13		68	1				82	
	水面	内水面			1	2						1	4
		外水面											
その他	山岳										3	3	
	その他の屋外					34	2				2	38	
その他	地下												
	その他												
合計				14	2	110	3	2			6	137	

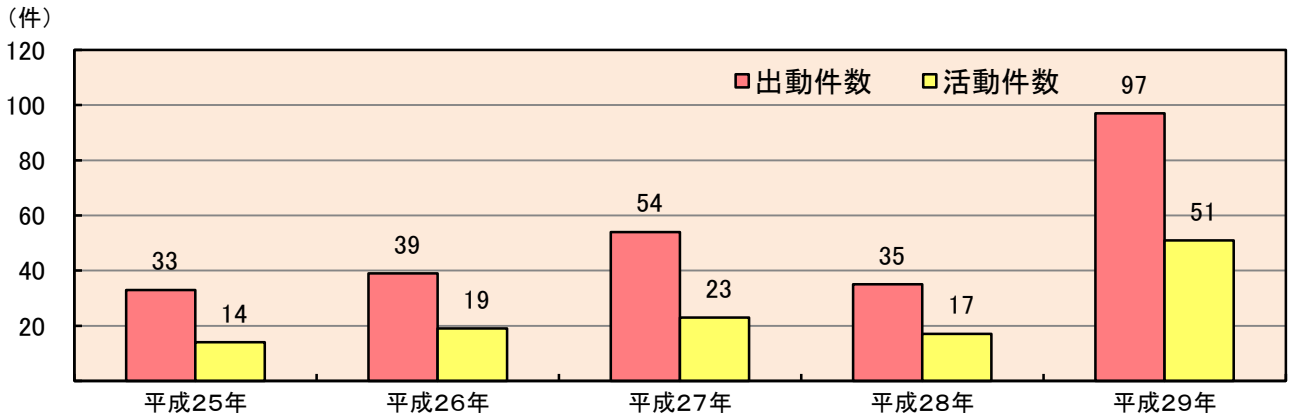
## 8 事故種別出動車両・活動車両台数



(単位:台)

事故種別 車両別	区分	火 災		交 通	水 難	自然 災害	機 械	建 物	ガス 酸欠	破 裂	その他	合 計
		建 物	建物 以外									
救 助 工 作 車	出 動			38	4	5	5	3			10	65
	活 動			10	2	1	1	2			5	21
消 防 ポ ン プ 自 動 車	出 動			16	2	17	2	1			5	43
	活 動			5		10	1				3	19
梯 子 付 消 防 自 動 車	出 動											
	活 動											
化 学 消 防 自 動 車	出 動			2		2						4
	活 動											
指 揮 車 ・ 司 令 車	出 動			39	3	14	5	2			10	73
	活 動			7	1	6	1				3	18
救 急 自 動 車	出 動			52	5	14	5	3			10	89
	活 動			13	1	4	3				5	26
消 防 ヘ リ コ プ タ ー	出 動											
	活 動											
そ の 他 の 車 両	出 動				3	15						18
	活 動				1	12						13
消 防 団 車 両	出 動											
	活 動											
合 計	出 動			147	17	67	17	9			35	292
	活 動			35	5	33	6	2			16	97

## 9 過去5年間の出動・活動状況



### 出動件数

(単位:件)

事故種別		年別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
火災	建物			2			
	建物以外						
交通事故			21	20	39	26	38
水難事故			1	2	2	1	4
自然災害							37
機械による事故			3	2	2	1	5
建物等による事故			1	1	1	2	3
ガス及び酸欠事故					2		
破裂事故							
その他の事故			7	12	8	5	10
合計			33	39	54	35	97

### 活動件数

(単位:件)

事故種別		年別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
火災	建物			2			
	建物以外						
交通事故			5	6	13	12	16
水難事故			1	2	2		2
自然災害							22
機械による事故			2	1	1		3
建物等による事故			1	1	1	2	2
ガス及び酸欠事故					1		
破裂事故							
その他の事故			5	7	5	3	6
合計			14	19	23	17	51